

- ◆ 乗務員不足により路線バス減便が強いられる状況において、路線バスとデマンドタクシーの共創により、地域の移動手段が確保されただけでなく、買い物利便性向上や自宅からバス停までの移動の課題解決にも繋がった。
- ◆ 再編に合わせてスマートフォンからの予約等、利便性が向上する公共交通サービスを構築したが、既存のバス利用者がスムーズにデマンドタクシー利用に移行できたわけではなかった。
- ◆ 今後、移動ニーズに沿った運行ダイヤを設定する等、関係組織との連携を深めながら利用促進を目指す予定である。